

# 広島大学

令和4年度一般選抜(前期日程)・  
外国人留学生選抜B日程2月実施

## 解答例

科目名：

外国語(英語)

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

## 令和4年度 外国語（英語）解答例

高等学校学習指導要領に基づいて身に付けた英語学力を、本学のアドミッションポリシーに沿って活用できるかどうかを問う問題を出題した。

[I]

### 【出題意図】

過去から現在の火星に変化した仮説について書かれた文章を読んで、文章全体と関連させて各段落の内容を適切に読み取ることができる力を問う。

### 【解答例】

第1段落 (96字)

今日の火星は極寒の砂漠だが、干上がった多くの川底などからかつては大量の水があったことが分かる。科学者は火星全体を深い海が覆うほどの水量があったと推測しているが、大量の水がどこに消えたかは謎である。

第2段落 (87字)

科学者は大気が鍵だと考えている。かつて火星にはかなりの大気があり表面には水もあったが、太陽からの荷電粒子によって大気を取り去られたため90%の水が消え、岩だらけの火星になった。

第3段落 (91字)

火星の水は数十億年前に宇宙に放出されて岩石にも吸収されたという仮説がある。放出された水素と重水素の割合が分かっており、科学者の計測によると相当の水が岩石に吸収されたと結論づけられる。

第4段落 (99字)

水分が岩に吸収される現象は地球でも起こるが、地球では地殻変動や噴火により岩から水が再放出され、水を保ち続けている。水が豊かだった火星の可能性を示唆する新説は、諸惑星の変遷をより深く理解させてくれる。

[ II ]

【出題意図】

ストーリーテリングについて書かれたふたつの記事を批判的に読み比べて、正確な情報を読み取ることができる力を問う。

【解答例】

問1. アフリカの児童救済チャリティで、1人の子どもの物語を語るパンフレットの方が、アフリカの子どもたちの苦境の様々な統計を示したパンフレットを用いるより、一人当たりの寄付金が1.24ドルも高かった。 (93字)

問2. Broca's area and Wernicke's area

問3. 学生の1割が内容を物語にして発表し、他の学生は平均2.5件の統計データを用いて発表した。しばらくして発表内容について尋ねると、63%の学生が物語を覚えていたのに対し、統計を思い出せたのは5%のみだった。 (98字)

問4. (3)

問5. ① ( emotion ) ② ( logic )

問6. [ A ] (ア) [ B ] (イ)

問7. (2)

問8. 資料1 (4) 資料2 (1)

[ III ]

【出題意図】

設問を自分なりに解釈したうえで、自らの意見を英語の一般的なパラグラフ構造に準じて、適切な英語表現を用いて書くことができる力を問う。

【解答例】 (97 語)

I think that using computers and the Internet is necessary since everything around us is a product of technology and digitized. As for computer skills, we should be able to use basic software such as Word, Excel, and PowerPoint. The Internet also helps us in different ways. For example, we can search for and gain a lot of knowledge and download useful apps. Computers and the Internet are important for students as part of their study skills, and for companies to be competitive. Overall, computer literacy is necessary since it helps us use our time efficiently and organize many tasks.

注: Word、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

[IV]

【出題意図】

調査結果から正確に読み取った情報ならびにそれに関する考察を、目的に応じて適切に英語で書くことができる力を問う。

【解答例】 (91 語)

This graph explains the numbers and types of visitors to Hiroshima Peace Memorial Museum in recent decades. The total numbers kept increasing slightly from 1985 to 1995. However, a sharp decrease occurred from 1995 to 2000. After 2000, the overall number gradually increased again. The graph also shows that the number of foreign visitors increased gradually, and the number of students on school trips decreased slightly during those decades. Both groups were around 400,000 in 2015, and then more foreigners visited the site than students on school trips after that year.